

いっぱいあそぼう



1～2歳児の発達とあそび

福岡市立保育所

子どもの遊びの材料は
おうちの中にいっぱい！！

1～2歳の子どもにとっては、身近にあるものすべてがおもちゃ。何でも触ったり、何でも口に入れたり、大人から見れば困った行動も子どもにとっては遊びであり、知的好奇心の芽生えであり、大切な学習なのです。

おうちの中には、子どもにとって楽しいおもちゃとなるものがたくさんあります。特別なことをする必要はないのです。こうしなければならないという決まりもありません。

日々の生活の中でのちょっとした工夫で、楽しく遊べたらいいですね。

どんな遊びも大人も子どもと一緒に楽しみましょう。



1歳前半のお子さん

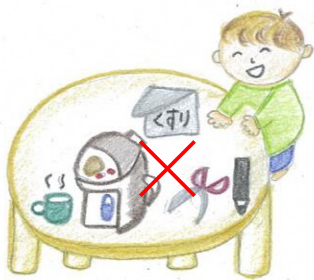


この時期のお子さんは・・・

- ♪ 一人歩きをはじめます。
- ♪ ものを引っ張ったりつまんだり、紙をやぶって遊ぶようになります。
- ♪ 感情表現（喜ぶ、怒る、すねるなど）が豊かになり「おいで」「ちょうだい」など簡単なことばがわかるようになります。

*関わり方のポイント

危険なものから遠ざける



身の回りのものに興味を示し、何でもさわってみたいがあるので危険な物（はさみやカミソリ、火傷につながるもの）は手の届かないところに片付けましょう。

手づくりおもちゃ （1歳前半） 紙パック積み木

<材料>

- 牛乳やジュースの空パック
- はさみ・セロテープ
- のり・ボンド・色画用紙・布など



<作り方>

- 1 紙パックの中をよく洗って乾かす。
- 2 1つの紙パックの中に畳んだ紙パックを詰めます。
（新聞紙などの紙を丸めて詰めても大丈夫です）
- 3 紙パックの口をセロテープなどでとめて
きれいな立方体（直方体）にします。
- 4 色画用紙や布をのりやボンドで紙パック全体に貼ります。

<遊び方>

- 積んだり並べたり、乗り物や、食べ物に見立てて遊んだりできます。



ふれあいあそび (1歳前半)

◎かおあそび

「だるまん」

♪だるまん だるまん にらめっこしましょ
わらうとだめよ あっぴっ ぴっ

①向かい合って
声を合わせてうたう。

②相手を笑わせるために、いろいろな
おもしろい表情をつくる。相手の表情
を見て、笑ったほうが負け。



「あがりめ さがりめ」

♪あーがりめ さーがりめ ぐるっと まわって ねーこのめ

①両手の人差し
指を目尻にあ
てて、上にあげ
る。

②そのままの
状態で、目
じりを下げる。

③目じりを押さ
えたまま、人差
し指の先をぐ
るっとまわす。

④両方から中央に向か
って目を寄せたり、引
っ張って目を細くする
など、いろいろな表情
をつくる。



1歳後半のお子さん

この時期のお子さんは・・・

- ♪ 低い段差を昇ったり降りたりすることを樂
しみます。
- ♪ 積み木を3～5個積んだり、こわしたり、長
く並べたりして遊べます。
- ♪ 名前を呼ばれると返事をしたり、絵本の中
の繰り返しのことばを真似したりします。

*関わり方のポイント

自我の芽を大切に！



「自分はこうしたい」という気持ちが強くなります。手助けをいやがることもあるので、励ましたり、さりげなく援助したりして「自分でできた」という達成感を得られるようにしましょう。

手づくりおもちゃ (1歳後半) 段ボール箱あそび

<材料>

- ・ダンボール箱
- ・ひも・包装紙・色画用紙
- ・のり



<作り方>

- 1 ダンボール箱のふたの部分は内側におりこんで固定する。
- 2 ダンボール箱のまわりに包装紙や色画用紙などを貼り飾り付ける。
- 3 横の部分に穴をあけひもを通して結び、引きひもにする。

<遊び方>

- ・中にはいたり出たりして遊びます。また、中におもちゃを入れて引っ張って遊ぶのも楽しいでしょう。

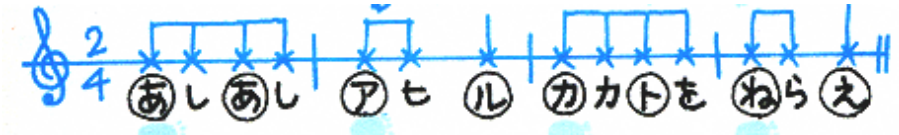


ふれあいあそび (1歳後半)

◎あんよあそび歌

子どもは、前向きでも後ろ向きでもいいです。大人の足に子どもの足を乗せてアヒルになったつもりで遊んでみましょう。

「あしあしあひる」



「たまげた こまげた」



※ Oのところで歩く。

大きい子は
手をつかんで歩いても
OK



脇の下をしっかりと
つかんで 大人と
子どもがぴったり
くっついて歩くほ
うが 子どもはラ
クチン!

2歳前半のお子さん

この時期のお子さんは・・・

- ♪ 転ばずに走れるようになり、その場で両足跳びが1回できるようになります。
- ♪ シールはりやはがしなど指先を使った細かい動作ができるようになります。
- ♪ 「ワンワン みた。」などの二語文を話すようになり、絵本を見ながら言葉のやりとりを楽しむようになります。

*関わり方のポイント

豊かな生活体験を！



生活の中で体験したこと（ごはんを食べる、お風呂にはいるなど）を再現してあそぶようになります。大人とのやりとりをとおして、たっぷり楽しめるようにしましょう。

手づくりおもちゃ (2歳前半) せんたくばさみあそび

<材料>

- せんたくばさみ・ダンボール紙
- カッター（はさみ）
- カラーマジック（色紙や、色画用紙などでもよい）



<作り方>

- 1 ボール紙を丸や四角など好きな形に切る。
- 2 顔（目や鼻など）をカラーマジックで描く。（色紙などで貼ってもよい）



<遊び方>

- ダンボールの周りに洗濯バサミをつけてあそぶ。



指をはさまないように気をつけましょう。

ふれあい遊び (2歳前半)

◎ “布” で遊びましょう！

「ももやももや」

ももや ももや ながれは はやい
せんたく すれば きものが ぬれる
ア、ドッコイショ

<遊び方>

ゆったりうたいながら、布を体の前で左右にゆらす。
ア、ドッコイショで、布を肩にかける。

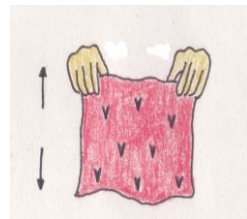


「うえから したから」

うえから したから おおかせ こい
こい こい こい

<遊び方>

くり返し歌いながら、体の前で布をふる。ときどき「ヒューっ」と布をとばしたり、放ったりする。



2歳後半のお子さん

この時期のおさんは・・・

- ♪ 長い距離をよく歩くようになり、両足跳びが連続でできるようになります。
- ♪ 描いたり作ったりしたものに名前をつけたり、おはなしができるようになります。
- ♪ 仲良しの友だちとあそぶようになります。
- ♪ あらゆる場面で自己主張をするようになり、第一反抗期がはじまります。

*関わり方のポイント

「見ててねー！」を受け止めましょう

「自分で！」とひとりでやりたがる反面、「見ててね。」「手伝ってー。」とよく言います。大人に見守られることで、安心していろいろなことに挑戦し、意欲や自尊心が育ちます。



手づくりおもちゃ (2歳後半)

紙パックで作るコマと簡単積み木

<材料>

- 牛乳パックやジュースの空パック
- ペットボトルのキャップ1個
- ボタン1個
- はさみ、セロテープ
- 好きなシールやマジックなど

コマ

<作り方>

- 1 紙パックの中をよく洗って乾かす。
- 2 底が中心にくるように、角を縦に切り開く。
- 3 底の中心に、ペットボトルのキャップをセロテープで貼りつける。
- 4 裏返して、底の中心にボタンをセロテープで貼りつける。



※セロテープで貼る時は、誤飲しないようにしっかり貼りつけましょう。

- 5 紙パックを適当な長さ(好きな形でOK)に切ったら完成。ペットボトルのキャップをつまんで回してみましょ。
- 6 シールなどでカラフルな模様をつけると楽しいです。



小さな子どもでも簡単に回すことが出来て楽しいです。

簡単積み木

<作り方>

- 1 紙パックを四角のまま2cm~3cmの幅で筒に切る。



- 2 切った紙パックを積み重ねて遊ぶ。

(単純な遊びのようですが、子どもは集中して遊びます)

※紙パックタワーはたくさんあると、積んだり並べたり、遊びの幅が広がります。



※紙パックを切った積み木を片付ける箱を用意すると片付け競争なども楽しめます。

※はさみを使わないときは、子どもさんの手の届かないところにおいておきましょう。

ふれあいあそび (2歳後半)

◎せっせっせーであそびましょう

「げんこつやまのたぬきさん」

♪せっせっせーの

① 向かい合って、両手をつなぎ、上下にふる

♪よいよいよい

② つないだ手をそのまま、交差させて上下にふる。

♪げんこつやまのたぬきさん

③ 両手をグーにして、上下を替えながら7回打ち合わせる。
(月齢が低い場合はとんとんだけ)

♪おっぱいのんで

④ 両手を口のそばにもっていき、指を2回パクパクする。

♪ねんねして

⑤ 両手の平を合わせて、左右1回ずつほおにつける。

♪だっこして

⑥ 両手で胸で手を合わせて、抱っこするしぐさをする。

♪おんぶして

⑦ 両手を後ろに回して、赤ちゃんをおんぶするしぐさをする。

♪またあし

⑧ 両手をグーにして、胸の前で上下にぐるぐるまわす。

♪た

⑨ じゃんけんをする



リズムが合わなかったり
じゃんけんがうまくでき
なくても気にしないで遊
びましょう

